

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立北田辺小

学校

児童数

52

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.88	20.74	27.74	35.48	44.93	9.80	147.36	19.07	50.00
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	12.04	19.60	29.00	33.08	38.24	9.92	139.36	13.52	49.12
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

男子は【体力合計点】で、大阪市平均を1.13pt下回った。ただし、「上体起こし」は大阪市・全国より1pt以上も上回った。【運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか】という質問に対して、「好き」と答えたのは74.1ptで、全国を1.1pt上回った。一方、【1週間の総運動時間が60分未満の割合】は22.2ptと、全国・大阪市と比較しても2倍以上も多かった。女子は【体力合計点】で、大阪市平均を3.35pt下回った。ただし、「20mシャトルラン」「ソフトボール投げ」の2種目では全国を上回った。【運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか】という質問に対して、「好き」と答えたのは56.0ptで全国を1.2pt上回った。【1週間の総運動時間が60分未満の割合】は20.0ptで、全国より4.0pt多かった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

男女の種目別に見ると、「50m走」と「ソフトボール投げ」は全国に僅差となっている。このことから「走・投」など基本的な体の使い方については身についていると考えられる。また「上体起こし」は全国平均を上回っていることから、筋力についても問題なく、一定の成果が見られたと考えられる。

その他の種目は全国との差があり、これらは「瞬発力・握力・持久力・柔軟性」と関連するものが多い。それは児童の総運動量の低下（遊びを通して体を動かすこと）が課題だと考える。そこで、ダブルダッチ等の外部講師による特別授業を継続的に開催し、スポーツへの興味関心を高めていきたい。また、放課後の校庭開放等を充実させ児童の運動する時間を確保したり、体力づくりとして長縄跳びや駆け足タイムを実施したり、年間を通して体育的行事を計画し、運動力向上を図りたい。このように、児童の運動への意欲を高めるだけでなく、運動を継続する意義について実感させていきたい。